

キケンな蚊、どうする蚊？

さされないために何ができる蚊？

長そで、長ズボンの服を着用し、肌を出さないよう心がけましょう。

虫よけスプレーや蚊取り線香、殺虫剤を積極的に使いましょう。

夕方はもちろん、昼夜も、また都市部（特に家の中）でも注意しましょう。

さされるとどんな病気にかかるの蚊？

マラリア

【症状】

寒気、発熱、息苦しさ、目の充血、嘔吐、頭痛、筋肉痛

【特徴】

全世界で年間、2億8000万人の患者、約60万人以上の死者が報告されています。

媒介する蚊は、山間部や田園地帯を中心に日没後に出現します。夜間の外出は注意しましょう。

【媒介する蚊】

ハマダラカ

ジカウイルス感染症 **デ**ング熱 **チ**クングニア熱

【症状】

発熱、発疹、結膜炎、筋肉痛、関節痛、倦怠感、頭痛

【特徴】

3つの感染症は似た症状を示します。

東南アジアやアフリカ、中南米などの、熱帯・亜熱帯地域を中心に流行しています。

媒介する蚊は日中、都市部（時に家の中）にも出没します。

流行地域では虫除け剤の使用や、長袖・長ズボンを着用して素肌を露出させない等、蚊に刺されないように注意しましょう。

【媒介する蚊】

ネッタイシマカ

ヒトスジシマカ

海外でさされたら何をすべき蚊？

海外で蚊にさされて熱が出た場合は、できるだけ早く医療機関を受診してください。

帰国時に発熱や心配な症状がある方は、検疫所の担当者にご相談ください。

海外で健康に過ごすために



FORTH

